

点検整備の技術を磨け！



火災、救助、震災や水災の被災地で使う消防装備と資機材は、いつでも使用できるように維持しなければならない。当署では、7月28日、29日の二日間、若年層隊員を中心に点検整備技術の向上を目的に審査会を実施しました。審査する装備・資機材は消防隊にとって欠かせない空気呼吸器と三連はしご。細部に渡る点検整備技術が求められ、実施した隊員からは「複雑な仕組みを再確認できた。今後も消防資機材の点検整備力を高めて、長く使えるように努めていきます。」と話し、実りある審査会は終了しました。